

北青会

62 期テーマ

一致団結

～起こせ。個性×個性の化学変化～

62th
since 1961
vol. 236



一般社団法人
北九州青年経営者会議

〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157 FAX(093)863-0404
E-mail : mail@hokuseikai.com URL : <http://www.hokuseikai.com>

第62期会長挨拶



第62期会長
小田 泰三 (62期)

一般社団法人北九州青年経営者会議第62期会長を務めさせていただき、小田泰三と申します。

皆様におかれましては、平素より私たち「北青会」の活動に対し、深いご理解と、多大なるご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、私たち北青会62期は「一致団結」起こせ。個性×個性の化学変化」というテーマを掲げて活動してまいります。

北青会は40歳までの経営に準ずる者とリーダーを目指す者で構

成された、異業種の個性派経済団体です。会員一人一人が各業種のスペシャリストであるという自負を持ち、確固たる意志をもって活動しています。

異業種のスペシャリスト集団であるということ、それはともすればそれぞれが別方向を向いてしまふことにもなりかねません。強い個性を持つ者同士だからこそ反発もします。

しかし、全ての会員が北青会の発展や事業の成功という思いのもとに行動しています。

会歴や年齢に関係なく多様な個性を持つ会員同士が意見を出し合い、今まで気づくことのできなかった新しい視点に気づき、新たな発想が生まれる化学変化こそがこの会の醍醐味であると思っております。

彼らの素晴らしい個性が同じ方

向を向き、目標を達成できるように取りまとめることが、私に残された最後の1年間に課せられた使命であると考えています。

また、北青会の現状を語るにあたり、「会員の減少」については避けて通れません。

マンパワー不足は事業発展に直結する問題であり、新入会員の獲得は必須です。

人数は、ここ数年の中で最も少ないかもしれませんが、一致団結し、会員の結束力を高め、個々の力を結集して活動する事により、会員がおのずと増える団体にしてまいります。

会員が楽しく生き活きと活動することは、会員自らが会に所属していることに誇りを持ち、情報発信を継続的に行うための会の発展に必ず繋がります。

会員減少に歯止めをかけ、明るい未来を創造する足掛かりとすることも私たち62期に課せられた使命です。

地域の皆様をはじめ、北青会の礎を築き上げていただいた多くの方の期待に応えるべく、会員一同「一致団結」し課題を乗り越える努力を続け、次の世代に繋がる経験と実績を残すことを揺るぎない決意とし、失敗を恐れず邁進してまいります。

皆様方におかれましては、北青会62期もこれまで同様のご支援ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

(一社)北九州青年経営者会議 第62期組織図

第62期会長	副会長	副会長	副会長	専務理事	常務理事
 小田 泰三 (62期) 株式会社 小田印刷社 代表取締役 印刷業	 池平 陽兵 (62期) 花一番 生花販売	 大野 達弘 (62期) ミハラ金属工業 株式会社 管理課課長 金属加工・電子部品製造業	 村山 之崇 (63期) テレコム九州株式会社 代表取締役 電気通信事業	 河合 祐一 (64期) 有限会社 西日本油圧ホース販売 専務取締役 油圧ホースアッセンブリ業	 財前 和弥 (65期) 株式会社 さかい経営センター 税理士業
	例会運営委員会担当	社会貢献委員会担当	総務組織委員会担当	総務組織委員会担当	

総務組織委員会	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
会の一般事務全般及び、事務局の管理、地域社会における会活動の認知度向上、会の魅力向上ならびに会員相互の親睦、会員拡大を目的とした活動を行います。 事務局の管理・事務活動、広告活動、総会（年間2回）の企画運営、拡大例会・親睦活動の企画運営（会報紙の発行・HP管理等）	 北崎 崇範 (62期) 御不動産のパートナーひろた 賃貸管理業 不動産業	 甲斐田 元気 (74期) ミハラ九州 株式会社 管理課 金属加工・電子部品製造業	 永津 達郎 (64期) 福岡ひびき信用金庫 ソリューション営業部調査役 金融業	 杉山 和章 (65期) 杉山鉄筋工業 株式会社 代表取締役 鉄筋工事業	 橋口 靖弘 (74期) ミハラ電子 株式会社 技術主任 金属加工・電子部品製造業	

例会運営委員会	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
北青会の主な事業である毎月の例会について企画運営を行います。 (通常例会・新年例会・反谷会等)	 中村 万生 (62期) 第一教材 株式会社 代表取締役 教材卸売業	 森山 智史 (63期) 株式会社 宗工業 工事主任 定場工	 阿部 伸大 (66期) 有限会社 和光研磨 専務取締役 製造サービス業	 山本 尚史 (69期) 関コアソリューションズ システム開発業	 福岡 健人 (70期) 株式会社 常 代表取締役 電気工事	 富田 悠也 (78期) ミハラ電子 株式会社 半導体一課 金属加工・電子部品製造業

社会貢献委員会	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
福祉活動及び啓蒙活動、青少年の健全で心豊かな成長、人格形成を促す事業の企画・運営を行います。	 前川 研二 (62期) 株式会社 駿研 代表取締役 塗装業	 森 大祐 (66期) ㈱リーフデザイン北九州 北九州営業部マネージャー 保険業	 丹生谷 誠 (67期) 株式会社 エコリにぶや 統括課長 食品・一般包装資材卸売業	 古寺 洋平 (68期) 株式会社 源元 和庵 どん兵衛 店主 飲食業	 平下 桃佳 (75期) 株式会社 コメット 広告業	 淡野 大紀 (77期) ミハラ九州 株式会社 管理課 金属加工・電子部品製造業



(一社)北九州青年経営者会議

〒806-0006 北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34 TEL(093)863-0157 FAX(093)863-0404
E-mail: mail@hokuseikai.com URL: http://www.hokuseikai.com

会員
募集中



第 62 期理事挨拶



副会長
池平 陽兵 (62 期)

この度、62期副会長を務めさせて頂きます池平陽兵です。私は、北青会に入会し9年が経ちました。北青会現役最後の年に副会長という大役を仰せつかり1年間務めさせて頂くことに身の引き締まる思いです。

コロナ禍による影響で近年の3年間ほどは思うように活動の出来ない期間が続いてまいりました。しかしそんな状況下でも、ヤングサクタ事業・ヤングサクタチャリティーコンサートなど様々な制約がある中で会員の力を合わせ、今の状況でも出来る限りの形で開催することが出来ました。オンラインを利用した新しい形での開催にもチャレンジ致しました。

これから先もまだまだ予断を許さない時期が続く中で最後の年にだけのことが出るのかと心配な点はまだまだあります。しかし、これまでの経験

を活かしながら精一杯悔いの残らない活動を出来ればと思います。そして、新入会員の増強について今期はより一層の意識を持つて取り組んでいかなくてはと考えております。

年々減少している会員の現状を考えると今後の北青会活動にも影響がでることが容易に想像できます。これまで以上に新入会員の獲得に向けて会員自身が楽しむ活動を伝え、入会することで学べること・自身の仕事からでは経験が出来ないことを体験したり発信すること北青会の魅力を伝えたいと思います。

微力ながら、三役の一員としてまだまだ経験不足・力不足ではありますが諸先輩方並びに関係諸団体の皆様の温かいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



副会長
大野 達弘 (62 期)

この度、北青会62期副会長を拝命しました62期の大野達弘です。

最終期に副会長という大役を務めさせて頂く事になり、改めて身が引き締まる思いです。今期は小田新会長が掲げるテーマ「一致団結」その思いを形に出来るよう、全力でサポートいたします。

今期は例会運営委員会を担当させて頂きます。北青会では長らく会員減少が続いており、悩まされております。

会員拡大を考えた場合、過去に先輩方が積極的に開催されてきた『拡大例会』もあるように、北青会が毎月行う『例会』は当会の活動の中でも重要な役割を担っております。

まず例会が魅力的でないと会員拡大は難しいと考え、今期も総務組織委員会と連携をとり、また会員みんな

で協力し、会員拡大に繋がる例会に取組もうと考えております。

また中村委員長、森山副委員長を中心に会員自身が成長出来、それを自社の活動でも活かせるような例会を実施して参ります。



副会長
村山 之崇 (63 期)

62期副会長を務めさせて頂くこととなりました。63期の村山之崇と申します。

このような大役を務めさせて頂くことになり、身の引き締まる思いです。

この2年間、新型コロナウイルスの影響により活動への制限を余儀なくされました。

会活動も会員増強についてもなかなか通常のようにはいかず悪戦苦闘する日々の連続でした。そんな中、会員一丸となって新しい様式に対応し何とか乗り越え62期を迎えることが出来ました。

前期61期では、専務理事を務めさせて頂き、全体の管理をさせて頂きました。とても苦しい場面の連続でしたが、いい経験をさせて頂くことが出来ました。

今期62期では、副会長として社会貢献委員会を担当致します。社会貢献委員会



専務理事
河合 祐一 (64 期)

この度、専務理事の任を頂戴いたしました河合祐一と申します。

関係諸団体の皆さま方、北青会OB会の諸先輩方におかれましては常日頃より北青会への多大なるご支援を頂いておりますことを厚く御礼申し上げます。

2022年を迎えました。が、依然としてコロナ禍の完全収束に見通しが立っていないことを思案します。しかし、2年以上続いたこれらの状況を経験し、60期・61期ではWEBを使用した形態の会議体を確立しました。

また、ヤングサクタ事業などの対外事業や会員の資質向上を目的とした対内事業についてもオンラインを併用する形で開催するという時代に即した手法を当会では構築して参りました。

青年経済人が地域社会や地域経済活動について会議を行うことを目的とした当会の活動内容が、平時に近



常務理事
財前 和弥 (65 期)

北青会62期常務を拝命しました65期の財前和弥です。

入会して6年が経ちます。当時は右も左もわからず、リーダーシップ・パイオニアシップ溢れる先輩方の背中を見て様々な委員会活動をしておりました。

次第に副委員長や委員長を務めさせて頂いたことで会全体のことや組織の運営について、大変なこともありました。その時々様々なことを学ばせていただき、北青会活動はもちろんな仕事においても活用できる、非常に大きな経験値を得ることができました。

この度、理事を務めさせて頂きたくことで、また新たな景色や学びを得ることが出来るのではという楽しみな気持ち半分と、歴史ある北青会を背負っていくことへの重責に身の引き締まる思いが半分です。

61期は「会員増強」を目標に発足した組織開発委員会の委員長を務めさせて頂いたとき、62期におきましても、総務組織委員会を担当いたします。

会員が「一致団結」して新入会員の募集活動を行うことで新入会員が増え、さらに個性と個性の化学変化が起き、誰も想像もしなかった結果を達成することが出来るような65周年を迎えることが出来るように1年間邁進していきます。

最後になりますが、OBの諸先輩方、並びに関係諸団体の皆様これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



田代 秀稔 (61期)

激を与えてくれる同期とも出会うことができました。後輩たちから教わることも沢山ありました。最後には、会長を努めさせていただきましたが、素敵な先輩、同期、後輩たちに支えていただき無事任期を終えることができました。

北青会に入会して8年、会活動の中で沢山のことを学ばせていただきました。

入会当時、自身の考え方や仕事上で将来に不安を感じることもある中で、同じような立場で働く方々とお話をする中で成長したいという期待をもつて入会しました。

振り返ってみると、貴重な思い出や楽しい事も沢山ありましたが、正直苦しいこともありました。時には会員と衝突することもあり後ろ向きになってしまいう時もありましたが、共に悩み、意見を出しあい、壁を乗り越えることができたことは大きな財産となっております。

また、あの方と出会っていただければ今の私はない！と言いきれるぐらい影響力のある先輩方とも出会うことができました。

優しく時には厳しい意見も伝えてくれ、私自身の成長のきっかけや刺



堀 一 (61期)

邂逅。

53期に入会し、早8年。人生の半分に差し掛かったこの歳に、共に悩み、励まし合い、時には喧嘩もしながら、そして最後にはお互いを尊重し、心の底から笑いあえる仲間と出会えたこの会には感謝がありません。

僭越ながら60期では会長職として、歴史ある北青会の周年事業に携われたことは私にとっては何事にも代え難い貴重な経験でした。

これもひとえに、関係者の皆様、北青会の諸先輩方、コロナ禍で苦しみながらも様々な困難を乗り越えてくれた現役会員の皆様、そして、いつも最後まで支え続けてくれた61期同期諸君のおかげです。

この場を借りて深く御礼申し上げます。

北青会はこれにて卒業いたしますが、北青会魂を心に刻み新たなステージへと進みたいと思います。

さらば北青会。
ありがとうございます。

さらば北青会



61期卒業例会



皿倉山にて

この度卒業致しました、61期の吉松和幸です。まずは、4年間の北青会活動におきましてたくさんのご指導ご鞭撻を賜りました諸先輩方、関係諸団体の皆様、濃密な時間を共に過ごし切磋琢磨した同期、後輩のみんな、北青会活動を全力でサポートして下さる勤務する福岡びびき信用金庫の役職員のみなさんにこの場をお借りしまして深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

58期に水上OBの後を受けて、北青会に入会させて頂きました。初めて経験する業務外の活動に不安と緊張しかありませんでしたが、諸先輩方を始め会員のみなさんから親身に話し掛けて頂き、会の活動に打ち解けることが出来ました。

北青会では例会やヤングサンタ、献血などの社会貢献活動に参加し、親睦イベントでは筍掘りやそば打ちなどを通して、これまでたくさんの方に出会い、経験した事の無いことにたくさん触れ合う事が出来ました。



吉松 和幸 (61期)

また、委員長や副会長といった職務を拝命し、責任の重さはひとしおでしたが、委員会や会全体で一つの事を成し遂げる難しさと成功した時には言葉にならない喜びを感じ、これまでに無い最高の瞬間を経験させて頂きました。

北青会の人間味溢れる暖かな土壌と各方面に豊富な知識を持ち、公私を通じてお互いを分かり合い、高め合う組織の風土はこれからも北九州に不可欠であり、北青会の一員となれた事を誇りに思います。

コロナ禍もあり後輩達と会活動以外で話したり、時間を共有する事が出来なかったのが心残りですが、これから始まるOBとしての北青会活動の中で、少しでも埋めて行ければと思います。

最後になりますが北青会の今後の発展と後輩のみなさんの活躍を心から祈念しております。

本当にありがとうございました。



堀内 要 (61期)

コロナウイルスにより難しい選択ばかりでしたが最後の1年は例会委員長として満足のいく例会を運営出来たことはこれからの自信にもなりました。ただ北青会は事業だけではなく飲み場というのも非常に大事です。

自分が先輩達にしてもらった事を後輩達に返していく、伝えていくことが北青会の伝統ですが、このご時世で満足に出来なかった事が心残りです。

まだコロナが完全に収束したわけではないので難しい選択を迫られる場面もあると思いますが今の後輩達には乗り越えてやり切れる知恵とパワーがあると思います。

卒業してしましますがこれからはOBとして北青会を応援していきます。

これまで携わった全ての人に感謝致しまして卒業の挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

私が北青会に入会したのは21歳の時で19年、人生の約半分を北青会活動で過ごさせて頂きました。先輩達からはまだ卒業してなかったのかといつも言われておりましたが無事に卒業する事が出来ました。早く卒業したいと思っていた時期もありましたが、いざ卒業となると寂しさの方が強く感じます。

入会した当時はまだ事業も始めたばかりでわからない事ばかりでしたが北青会活動を通じてイベントの企画や運営、ボランティア活動等から色々な事を先輩達から学び、アドバイスをいただいた事で社会人としての心構えや、在り方を教えていただき、ありがとうございます。

また、水曜日例会への参加が難しい事から火曜日に例会を変更してくれて、一緒に北青会活動をやり遂げたいと言ってくれた同期にもこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます！

第62期委員長挨拶



総務組織委員会 委員長
北崎 崇範 (62 期)

この度、62期総務組織委員長を務めさせていただきました62期北崎です。

総務ではホームページ管理、会報誌作成、総会の段取りその他一般事務全般等を行います。

今期も前期に続きSNSを活用した現役会員の活動広報に注力し、北青会の存在意義を広報致します。

組織では安定的な会員確保を目指した対外的な仕組みと、入会いただいた会員様企業へ希望通りの個人スキルの成長や人脈拡大の場をお返しできる様に対内的な仕組みの両輪の構築を進めます。

今期のテーマでもあります『一致団結』を体現し、地域社会の発展に寄与する団体の確立を目指して進み続けたいと思います。

関係諸団体の皆様、諸先輩方に於かれましては今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

例会運営委員会

この度、62期例会運営委員長を務めさせていただきます中村万生です。

例会運営委員会とは毎月行われる例会の企画・運営を主とした活動を行っております。

例会は様々なジャンルの講師をお招きし、会員のスキルアップを図り、リーダーとしての素養・教養を身に着ける経営者のための学びの場であることはもちろんのこと、それぞれ委員会、会員の活動状況を確認し情報を共有する場でもあり、北青会活動の中でも要の事業であります。

小田会長の掲げる今期テーマであります『一致団



例会運営委員会 委員長
中村 万生 (62 期)

結ぶ起こせ。個性×個性の化学変化』を体験できるよう、関係諸団体の皆様の協力を頂きながら魅力ある例会が実施できるように取り組んでまいります。

講師の紹介などございましたらぜひ私か、例会運営委員会までご連絡ください。委員長として大変大きな責任を感じておりますが、今期1年間これまでに増して鋭意努力する決意です。

至らない点もあるかと思いますが、諸先輩方には、何卒なお一層のご指導ご支援くださるようお願い申し上げます。

社会貢献委員会

この度62期社会貢献委員会委員長を務めさせていただきます前川研二です。

北青会最後の年に私が一番携わってきた社会貢献の委員長を任せ身の引き締まる思いです。

当委員会は子どもに夢を届けるヤングサンタをはじめ、献血活動や児童福祉施設交流活動など、地域の社会貢献を主とした活動をさせていただきます。

これまでの社会貢献事業の数々をより多くの方々に広め、一緒に活動をしていただくことで子どもたちや地域の方々に喜んでいただける活動を行ってまいります。

まだまだ新型コロナウイルスの影響もありますが社会貢献委員会のメンバーとしっかりコミュニケーションをとりながら北青会員一丸となって活動してまいりますので、何卒皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



社会貢献委員会 委員長
前川 研二 (62 期)

総務組織委員会

新入会員ご紹介

よろしくお願いいたします！



古寺 洋平 (68 期)

この度、入会させて頂いた古寺洋平です。

黒崎の福島ビル1階で和庵ごん兵衛という和食の店主をしております。

今回、北青会にはいろいろな業種の方々と交流を深めていけたらと思い入会させて頂きました。

北青会での活動を通じて自分自身の成長に繋げて活かしていけるよう努力していきたいと思っています。

仕事柄、イベントや集まりに参加できないこともあり、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、これからよろしくお願い致します。



橋口 靖弘 (74 期)

2021年10月に北青会に入会させていただきました74期の橋口靖弘と申します。

北青会ではさまざまな行事を通して、幅広い業種の方々と交流を深めるとともに自身の知識や考えを広げていきます。

社会人としてまだまだ知識も経験も浅いため諸先輩方にはご指導を仰ぐばかりだと存じますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。



平下 桃佳 (75 期)

この度入会させて頂きました平下桃佳と申します。

株式会社コメントでは紙・動画、AR・VR等の制作、またマーケティングのサポートをおこなっております。

北青会の活動を通して、リーダーシップ・パイオニアシップを学び、仕事だけではなく人として成長していきたいと思っています。

未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



淡野 大紀 (77 期)

昨年10月に入会いたしました淡野大紀と申します。

ミハラ九州株式会社にて管理業務に従事しております。

弊社代表取締役 三原崇敬 O B にご推薦いただき入会いたしました。

当会の活動につきましては、以前から交流のある O B の方々、弊社にも在籍しております先輩方のお話を伺い、社会貢献活動などを通して、北九州市における地域活性化などに大きな影響を与えているとの印象を受けております。

そのような活動にわたくし自身が参加できること、大変光栄に存じます。

未熟者の私がご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと存じますが、日々精進してまいります。

よろしくお願い致します。



富田 悠也 (78 期)

ミハラ電子株式会社の富田悠也と申します。

昨年10月に北青会に入会させて頂き78期の年になりました。

前年度はコロナ禍ということもあり思うような活動が出来なかった事もありますが、大きなイベントなどに参加させていただき普段関わることの出来ない業種の方々との交流を行うことが出来ました。

また、私自身このような年齢での貴重な経験をさせて頂いている北青会には感謝しております。

今後とも宜しくお願い致します。

61期委員会報告



60周年実行委員会副委員長
中村 万生 (62期)

60周年実行委員会副委員長を務めさせていただきました62期の中村です。

本来であれば昨年度に実施する予定でした創立60周年記念事業ですが、新型コロナウイルスの影響により当初協議して準備してまいりました内容から変更することになりました。しかしながら、関係諸団体、協賛企業各社、OB、そして現役会員と開催までに関わって下さった皆様の多くのご支援ご協力により令和4年3月をもちまして予定しておりますすべての周年事業を無事完了致しました。

今回の周年事業は北青会の歴史の中でも過去に類を見ない急激な社会環境の変化の中で、変革を求められる年での実施でした。

北青会の中核事業の一つ『ヤングサンタ事業』も実施までには、コロナ禍の影響により中止も検討しましたが、旅行・食事・日々の生活で窮屈な想いをしている子ども達をクリスマスは楽しませたいという想い

で、全国初北九州発信となるオンラインによる『ヤングサンタ』を実現させました。

『チャリティーコンサート』では、コロナ禍の子どもの文化教育事業を支援したいというクラウドファンディング運営会社レディーフォアの『新型コロナウイルス感染症拡大防止活動基金』にご採択頂き、試行錯誤を重ねオンラインライブ配信で開催することが出来ました。

60周年事業全体のテーマ「RE・UNION リユニオン（再会）」を掲げ、皆様との繋がり・絆・ご縁を大切にしながら北青会魂であります新たなことに挑戦しようとするパイオニアシップを体現する事業として無事に成功できたのも、多くの方々のお力添え・ご支援によるものでございます。

この場を借り皆様には深く感謝申し上げます。

周年事業の経験をもとに、地域活性化、社会貢献活動に邁進していく所存でございます。今後も関係諸団体の皆様・OBの皆様におかれましては何卒ご支援・ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



60周年記念事業では、たくさんのお喜びの声を頂きました。



総会開催の様子



チャリティーコンサートでは、初のオンライン配信を行いました。



61期総務委員長
大野 達弘 (62期)

61期総務委員長を務めさせていただきました62期大野 達弘です。

61期総務委員会は年2回の総会開催、事務局の管理、各事業の動画・写真撮影及び記録の保管、一般事務やホームページ・Facebookの更新等の広報に関する業務を行わせて頂きました。

新型コロナウイルスの為、動きづらい時期ではありましたが事務面の管理をしっかり行い現役会員が活動しやすい環境を作れるよう心掛け、また衛生管理に気を付けながら活動する姿をホームページやFacebookに掲載し、情報発信を積極的に行いました。

この経験を十分に活かし62期も会員一丸となってより良い会にしていきます。

一年間ありがとうございました



61期組織開発委員長
財前 和弥 (65期)

組織開発委員会は、新入会員の募集・入会後のフォローや北青会の魅力を内外に伝える活動に加え、OB・現役の垣根を越えて、経営者としての自己研鑽の活動を企画運営することを目的に今期発足した委員会です。

活動内容といたしましては、パンフレットを一新して作成しました。コロナ禍で活動が制限される中での作成でしたので、写真撮影は全員時間をずらして密を避けるなどの対応で完成することができました。

本来であればOBの諸先輩方に訪問してご紹介したいところでしたが出来なかったことは次期に引き継いでいきたいと思えます。

次に、組織開発委員会が主体となった拡大例会を10月6日に、株式会社寺子屋モデル代表取締役山口秀範様を講師にお迎えし、「家訓（社訓）に溢れる先人の智慧」をテーマに行いました。



株式会社 寺子屋モデル
代表取締役 山口秀範様講演の様子

延期と開催方法の変更のためオンライン（ZOOM）にての開催となりましたが、12名のオブザーバーの方にもご参加いただき、途中ブレイクアウトルームを活用しての意見交換の時間を設けたことで好評のうちに終わることができました。

最後に、3月27日にクリーンアップ大作戦を行いました。

例年であれば、高田工業所様と合同にて行っておりましたが感染症対策のため会員とその家族にて行いました。

61期最終のイベントにふさわしく天候にも恵まれ、桜も満開の中でのクリーンアップ活動となりました。

田代会長が掲げる「会員増強」を達成するために、今期発足した委員会では手探りの中での活動でしたが、皆様のご協力のおかげで5名の新入会員を迎えることができました。ありがとうございました。

例会運営委員会



61期例会運営副委員長
北崎 崇範 (62期)

北青会は経営者としての資質向上を図るべく、毎月の例会を開催しています。

61期では、【サーバンントリーダーシップ】【印象戦略】【国税について】【情報セキュリティ対策】【人財育成】【顧客満足】について学びました。

7月度例会ではフリーアナウンサーの川上政行様をお招きし、「ビジネスの成功は話し方にある」をテーマにご講演いただきました。コロナ禍の状況にも関わらずOBの先輩方や多数のオブザーバーの方にもご参加いただき、総勢80名で例会を行うことができました。

通年を通して北九州商工会議所様には講師紹介にご協力いただきまして心より感謝申し上げます。



例会報告の様子

社会貢献委員会



61期社会貢献委員長
池平 陽兵 (62期)

61期社会貢献委員会の委員長を務めさせて頂いた池平です。

昨年度は6月・10月・2月と3回の献血活動を行い諸先輩方、関係諸団体の皆様にお声かけさせていただきました。

6月の献血活動では、『世界献血者デー』と重なった為、報道の方のご協力をいただき北青会の献血活動をマスコミ等でPRすることが出来ました。

61期最後の2月献血活動では来場者の皆様全員にプレゼントのイベントを準備、告知を行い当日は100人近い来場をしていただきました。

新型コロナウイルスの影響により献血センターでは事前の予約を呼び掛けているようです。

今回、北青会活動をさせていただく中で事前予約が無く来場された際に、献血ができない方が少なくないことを知ることが出来ました。

12月19日には第23回目のヤング



第23回ヤングサンタイベント

サンタイベントを開催いたしました。たくさんのご協力をいただき無事に終わることが出来ました。出発式には北橋健治北九州市長に出発のコールをいただきました。

ヤングサンタ7班が出発し9施設・2病院・20件の一般家庭に訪問し約700人の子ども達に笑顔とプレゼントをお届けすることが出来ました。

コロナ禍での開催で不安な面が多々あり制約もありましたが、感染者数も少し減少していたことが幸いし61期では一般家庭、児童施設にも訪問させていただき直接手渡しすることが出来ました。

ご参加、ご協力いただいた皆様誠に有難うございました。

ゴルフ会



61期ゴルフ会幹事
大野達弘（62期）



ゴルフ会幹事を務めさせていただいております62期大野です。
先日、令和4年3月24日に61期最後の切り切り戦を若宮ゴルフクラブで行いました。
当日は晴天で気温も高くよい気候の中でプレーでき大変盛り上がりしました。
ご参加の皆様ありがとうございました。
さて今年度は新型コロナウイルスの影響によりゴルフ会も年6回のところ、年3回の開催となつてしまい、また天候等で延期や中止もあり、ご参加の皆様には大変ご迷惑お掛けいたしましたことをお詫び申し上げます。
私事ではございますが、来期

は幹事交代となり、64期河合会員が幹事を務めることとなりました。
2年間の幹事という短い期間でしたが、ゴルフ会にご協力頂いたOB・現役の皆様ありがとうございました。
これからもゴルフ会を通じてご指導・ご協力のほどよろしくお願い致します。

味取会

味取会幹事を務めさせていただいております62期の中村です。

味取会はOBの諸先輩方と現役会員とで、おいしい食事とお酒を酌み交わしながら情報交換や会話を楽しむ会です。
毎月20日の19時より開催しております。

同期の池平と一緒に幹事をさせて頂いて4年目となりましたが、この2年間は新型コロナウイルスの影響により、残念ながら定期的な開催が難しい状況が続いております。

まん延防止等重点措置が解除されましたが、依然感染リスクの高い状況ですので、政府方針



味取会幹事
中村万生（62期）

や福岡県の定める対策を行いながら、幹部、OBと協議の上、安全に配慮した形で開催ができればと思います。
いつまで続くのか心配ではありますが、皆さんと顔を合わせ、交流できることを楽しみにしております。
どんな会なのか知りたいという方、オブザーバーも大歓迎ですので、ご興味をお持ちの方がいらつしやいましたら是非、中村までお問い合わせ下さい。



コロナ前の様子



入会のご案内

一般社団法人
北九州青年経営者会議

40歳までの若手経営者
自薦他薦を問いません。

今を輝く

「リーダー」求む！



編集後記

4月1日から新たに62期がスタートしました。
今期は小田会長の下“一致団結～起こせ。個性×個性の化学変化～”をテーマに活動していきます。
会員の活動や北青会の魅力を少しでもお伝えできるように頑張ります。
活動の様子はフェイスブックやホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。

62期 総務組織委員会